



一管区水路通報第 8 号

平成 13 年 2 月 23 日

第一管区海上保安本部

項 数 索 引 (8 6 項 ~ 9 8 項)

8 6 項	北海道南岸	室蘭港 - 第 1 区	ポーリング作業
8 7 項	"	室蘭港付近	養殖施設設置
8 8 項	"	苫小牧港南西方	魚礁設置作業
8 9 項	"	苫小牧港南方	魚礁設置作業
9 0 項	"	苫小牧港南方	救難訓練
9 1 項	"	浦河港	消波ブロック撤去作業
9 2 項	"	十勝港	水路測量
9 3 項	北海道東岸	野付埼付近 - 標津漁港	防波堤延長
9 4 項	"	野付埼付近 - 標津漁港	灯台移設 (予告)
9 5 項	北海道西岸	石狩湾北方	救難訓練
9 6 項	津 軽 海 峡	津軽海峡	海洋調査
9 7 項	"	津軽海峡東方	射撃訓練
9 8 項	北海道周辺		海洋速報

お知らせ

北海道デッカチェーンの廃止について

海上保安庁は、北海道デッカチェーンを平成 13 年 3 月 1 日 1200 に廃止します。

記事中、特に指定のない経緯度は、日本測地系による値です。

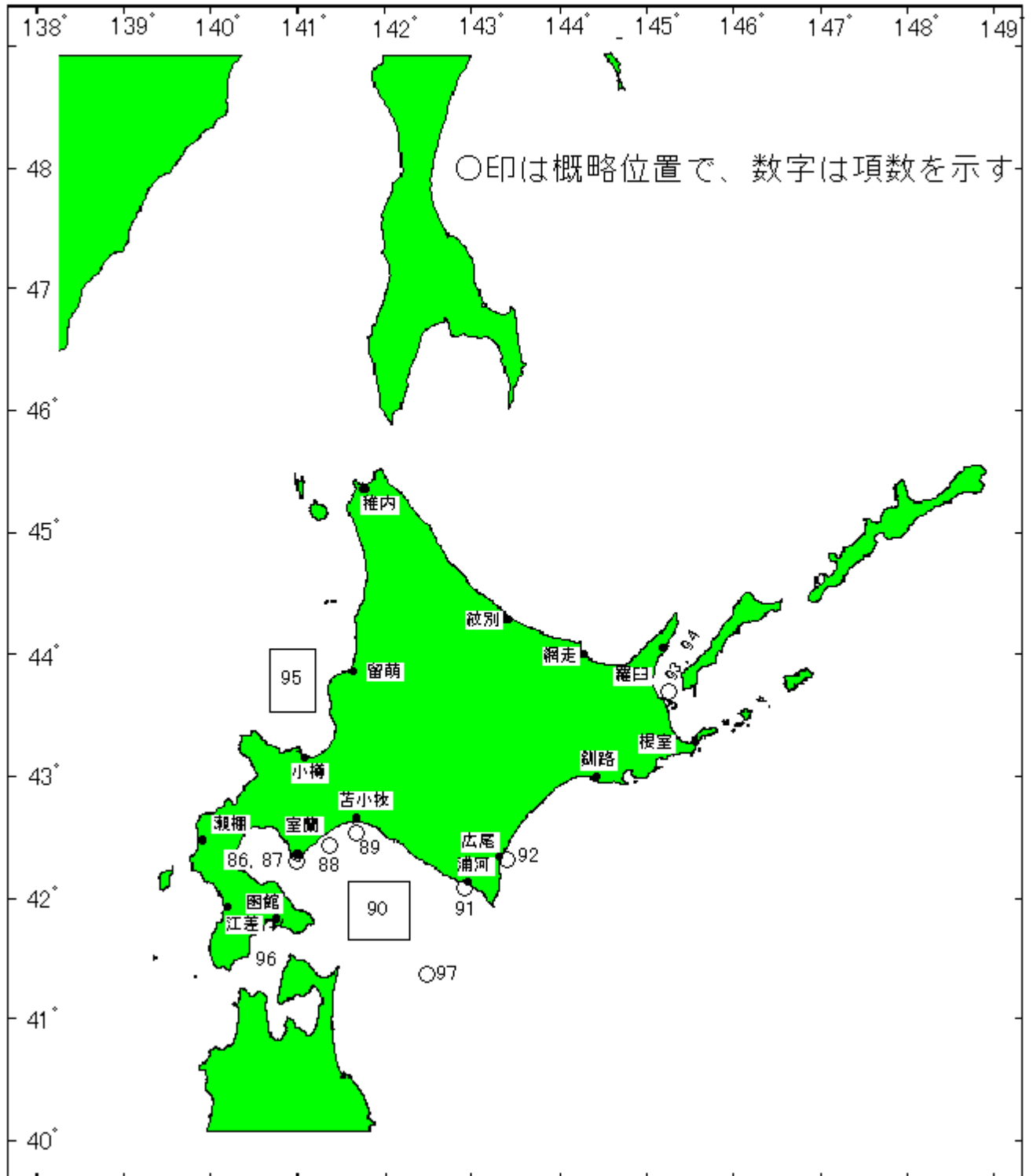
水路通報の内容については、インターネット及びFAXで入手出来ます。

インターネットアドレス <http://www.jhd.go.jp/cue/KAN1/tuho/index.html>

F A X 番 号 0134-32-9319 (情報ボックス)

0134-27-6190 (ポーリングサービス)

索引図



13年86項 北海道南岸 - 室蘭港、第1区 ボーリング作業
西2号ふ頭第1号・2号岸壁(42-20.0N 140-58.3E概位)前面で、台船によるボーリング作業が実施されている。

期 間 平成13年 3月26日まで 日出～日没
海 図 16
出 所 室蘭港長

13年87項 北海道南岸 - 室蘭港付近 養殖施設設置

下記区域に、ホタテの養殖施設が設置されている。

期 間 当分の間
区 域 下記7地点を順に結ぶ線で囲まれる海面

[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	42-18-14.3N 140-58-05.0E	42-18-23.3N	140-57-51.8E
(2)	42-18-47.6N 140-56-03.5E	42-18-56.6N	140-55-50.3E
(3)	42-19-48.4N 140-55-01.7E	42-19-57.4N	140-54-48.5E
(4)	42-20-00.3N 140-55-46.0E	42-20-09.3N	140-55-32.8E
(5)	42-18-49.0N 140-57-03.3E	42-18-58.0N	140-56-50.1E
(6)	42-18-50.4N 140-57-17.6E	42-18-59.4N	140-57-04.4E
(7)	42-18-29.9N 140-58-11.0E	42-18-38.9N	140-57-57.8E

標 識 点滅式黄色灯付浮標を設置
海 図 14
出 所 室蘭海上保安部



13年88項 北海道南岸 - 苫小牧港南西方 魚礁設置作業

下記地点で、起重機船による魚礁の設置作業が実施される。

期 間 平成13年3月5日～25日 日出～日没
位 置 [日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
42-31-03.6N 141-28-00.2E 42-31-12.6N 141-27-46.8E

沈設物 角型魚礁(高さ3.0m):100基
標 識 赤旗・黄旗及び点滅式黄色灯付浮標を設置
海 図 1034
出 所 室蘭海上保安部

13年89項 北海道南岸 - 苫小牧港南方 魚礁設置作業

下記地点で、起重機船による魚礁の設置作業が実施される。

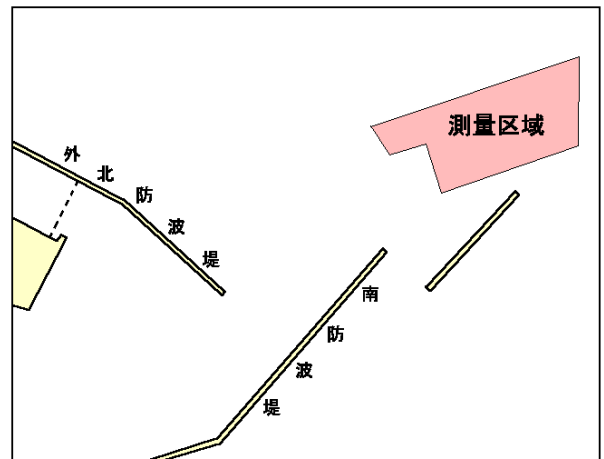
期 間 平成13年 3月 1日～10日 日出～日没
位 置 [日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
42-27-37N 141-39-48E 42-27-46N 141-39-35E

沈設物 角型魚礁(高さ3.0m):100基
標 識 点滅式黄色灯付浮標を設置
海 図 1034
出 所 苫小牧海上保安署

13年90項 北海道南岸 - 苫小牧港南方 救難訓練
 下記区域で、自衛隊航空機による照明筒等を投下する救難訓練が実施される。
 期 間 平成13年 3月 5日、 6日(予備日 7日、 8日) 毎日0800～2100
 12日、13日(予備日14日、15日) "
 19日、21日(予備日22日、23日) "
 26日、27日(予備日28日、29日) "
 区 域 下記経緯度線で囲まれる海面[日本測地系,世界測地系 WGS-84とも同じ]
 (1) 41 - 50 N (3) 141 - 20 E
 (2) 42 - 20 N (4) 142 - 00 E
 海 図 1030
 出 所 航空自衛隊千歳救難隊

13年91項 北海道南岸 - 浦河港 消波ブロック撤去作業
 下記区域で、起重機船、潜水士による消波ブロックの撤去作業が実施される。
 期 間 平成13年3月1日～15日 日出～日没
 区 域 下記4地点を順に結ぶ線で囲まれる海面
 [日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
 (1) 42-09-45.5N 142-45-41.0E 42-09-54.8N 142-45-27.3E
 (2) 42-09-39.0N 142-45-43.2E 42-09-48.3N 142-45-29.5E
 (3) 42-09-39.0N 142-45-36.6E 42-09-48.3N 142-45-22.9E
 (4) 42-09-45.5N 142-45-36.6E 42-09-54.8N 142-45-22.9E
 標 識 赤旗を設置
 海 図 30(浦河港)
 出 所 浦河海上保安署

13年92項 北海道南岸 - 十勝港 水路測量
 一管区水路通報13年5号46項削除
 下図に示す区域で、作業船による水路測量が実施されている。
 期 間 平成13年 3月10日まで 日出～日没
 標 識 作業船は、白赤白旗を掲揚
 海 図 5560-20
 出 所 一本部水路部



13年93項 北海道東岸 - 野付埼付近、標津漁港 防波堤延長
 北防波堤は、下記区域のとおり延長されている。
 区 域 下記2地点を結ぶ線上、幅10m
 [日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
 (1) 43-39-48.3N 145-08-33.4E 43-39-57.3N 145-08-18.5E
 (2) 43-39-50.2N 145-08-25.6E 43-39-59.2N 145-08-10.7E(既設防波堤南東端)
 海 図 18
 出 所 羅臼海上保安署

13年94項 北海道東岸 - 野付埼付近、標津漁港 灯台移設(予告)
北防波堤灯台(43-39.8N,145-08.4E概位)は、北防波堤東端の下記地点に移設され、光達距離等が変更される。

位置	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
	43-39-48.3N 145-08-33.4E	43-39-57.3N 145-08-18.5E
光達距離	13M	
灯高	平均水面上 16m	
移設予定日	平成13年 3月15日	
海図	18	
参照書誌	411 0209番	
出所	一本部灯台部	

13年95項 北海道西岸 - 石狩湾北方 救難訓練
下記区域で、自衛隊航空機による照明筒等を投下する救難訓練が実施される。

期間 平成13年 3月 5日、 6日(予備日 7日、 8日) 毎日0800~2100
12日、13日(予備日14日、15日) "
19日、21日(予備日22日、23日) "
26日、27日(予備日28日、29日) "

区域 下記経緯度線で囲まれる海面[日本測地系,世界測地系 WGS-84とも同じ]
(1) 43 - 30 N (3) 140 - 30 E
(2) 44 - 00 N (4) 141 - 00 E

海図 41
出所 航空自衛隊千歳救難隊

13年96項 津軽海峡 - 海洋調査
下記区域で、海洋調査研究船「みずほ丸(191.5t)」による海洋調査が実施される。

期間 平成13年 3月13日~15日 0700~1700

区域 下記2地点を結ぶ線上 [日本測地系、世界測地系 WGS-84とも同じ]
(1) 41-32N 140-48E (2) 41-41N 141-03E

海図 10
出所 函館海上保安部

13年97項 津軽海峡東方 射撃訓練
尻屋埼東方約47Mの下記区域で、自衛艦2隻による対空及び水上射撃訓練が実施される。

期日 平成13年 3月12日(予備日13日) 0600~1800

区域 41-20N,142-30Eを中心とする半径15Mの円内海域
[日本測地系、世界測地系(WGS-84)とも同じ]

標識 自衛艦は「B」旗を掲揚

海図 43
出所 防衛庁海上幕僚監部

13年98項 海洋速報
平成13年2月上旬~中旬の観測による北海道周辺の海流概況は別紙のとおりです。

出所 一本部水路部

第一管区海上保安本部水路部 監理課 図誌係
〒047-8560 小樽市港町5番3号小樽港湾合同庁舎(5階)
TEL(0134)27-6161(内線315) FAX(0134)32-9301
メールアドレス zushi@kan1.cue.jhd.go.jp